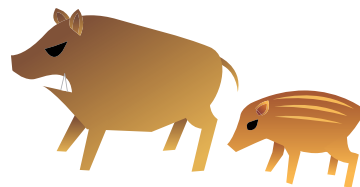
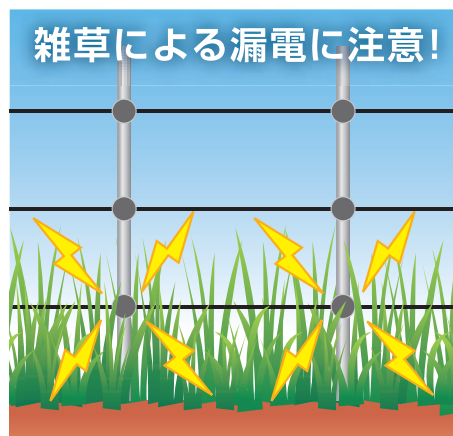


『電柵まわり』にバスタ! 除草作業の労力軽減に役立ちます。



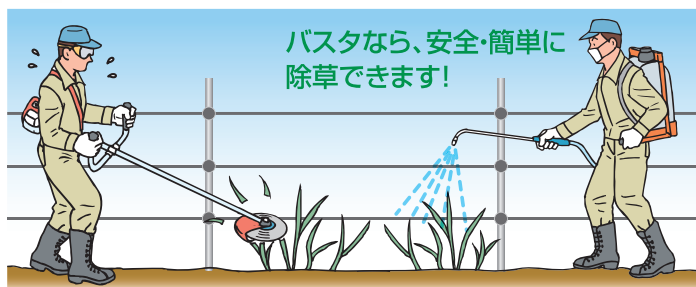
電気柵管理に関するポイント

- 電線に雑草が触れると、**漏電**の原因になります。
- 電柵の外側は**広めに除草**しましょう。
(イノシシは藪から農耕地までの距離が長いと近寄って来ない習性があります。)
- 草刈り機を使うと断線や支柱切断の恐れがあるので、**除草剤**の散布がおすすめです。
また除草剤は、草刈り機に比べ作業を**省力化**できます。
- 除草剤は、**あぜ、のり面**の崩れにくいものを選びましょう。



◎バスタによる電気柵の除草管理メリット

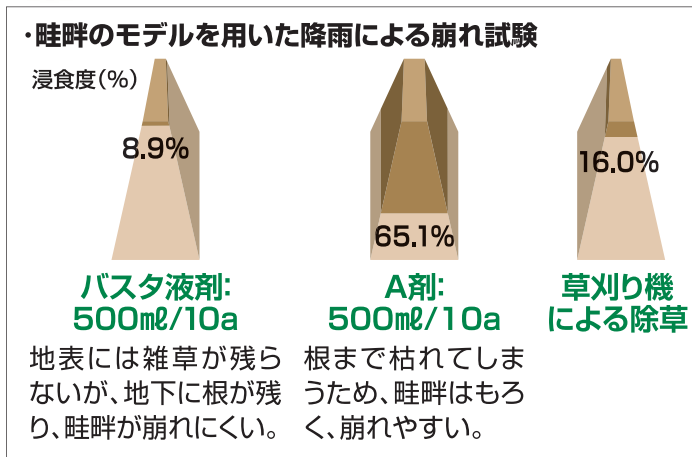
メリット 1 支柱や電線を傷めることなく散布できます。電線に対する薬液の影響も殆どありません。



メリット 3 散布後2~3日程度で効果が現れ、40日程度抑草します。



メリット 2 あぜやのり面を崩す心配がありません。草刈り機による除草と同じ位の強度を維持します。



バスタの効果を動画でチェック!
バスタ映像「問題雑草への効果」
YouTube

